

2013年全国経済同友会代表幹事円卓会議(報告書) '13. 11. 6

1 日時 平成 25 年 10 月 7 日(月)～8 日(火)

7 日 15:00～20:00 8 日 7:50～18:00

2 場所 (1)円卓会議会場:ホテルメトロポリタン盛岡

(2)視察先:①岩手県立高田高等学校

②岩手大学三陸復興推進機構 釜石サテライト

3 参加者数

(1) 円卓会議 126 名(うち代表幹事 62 名)

(2) 視察参加者 46 名(うち代表幹事 15 名)

4 円卓会議の内容

(1) 来年以降の全国経済同友会の開催日程

2014 年<第 27 回> 静岡(4 月 17 日(木)～18 日(金))

2015 年<第 28 回> 金沢

2018 年<第 31 回> 栃木

(2) 全国経済同友会「地方行財政改革推進会議」の今後の運営について
重要<地方分権・道州制の検討再開>

*分権改革委員会を新たに設置-----全国に呼び掛ける。

委員長は、貫正義氏(九州)、柏木斉氏(東京)、更家悠介氏(関西)3 名

*これまでの震災復興部会は継続

(3) 被災地三県からの報告(各県代表幹事 説明)

岩手県経済同友会(高橋代表幹事)-----沿岸被災地の事業用地の確保が困難
マンパワーが不足していること。国際リニアコライダー誘致をアピール。

(4) 来賓講演 演題「復興の現状と最近の取組」

復興大臣 根本 匠 氏

*根本復興大臣に 全国経済同友会震災復興部会からの意見書提出

・意見書の主要項目-----「復興交付金の対象拡大」

「合併も視野に入れた基礎自治体の連携強化」

(復興部会長:木村恵司氏(東京)、大竹伸一氏(関西))

5 被災地視察の内容

(1)岩手県立高田高等学校

・校長 横田明彦氏との懇談

3. 11 高校壊滅的被害、高校移転(仮校舎)陸前高田市→大船渡市
元校舎の第2グラウンドに新校舎建設着手、復興に向けて頑張っている。

校長室には亡くなった教員生徒(23名)の遺影が飾られてる。

・3年生研究発表

- ・施設見学(生物工学センター～製造実習場)

缶詰製造-----サンマ、サバ

- ・高田高校への IPPO IPPO NIPPON プロジェクトの寄贈金額

第1期 24, 820千円

シーカヤック、パン焼き機、発酵機、小型トラックなど多数

第2期 4, 475千円

第3期 1, 831千円 合計 64, 107千円

第4期 19, 791千円

播り潰し機、蒸し器、高圧蒸気滅菌機など多数

第5期 13, 188千円

GPS魚探装置、レーダーなど多数

(2)岩手大学三陸復興推進機構 釜石サテライト

テーマ「被災地産業復興の現状と今後の課題」(パネルディスカス)

- ・釜石市副市長 嶋田賢和 氏

岩手大学副学長 岩渕 明 氏

石村工業(株) 代表取締役 石村真一氏

釜石光フーズ(株) 代表取締役 佐藤正一氏

(株)小鯖船舶工業 代表取締役専務 小鯖利弘氏

コーディネーター:岩手大学 ものづくり産業復興推進部門長

小野寺 純治氏

- ・岩手大学としての三陸復興支援の取組

Ex. ホヤの人工種苗生産、海藻(アカモク)からの機能性成分抽出

ハーブ抽出物を利用した干物製造技術、アワビ蚶(インテリア)

- ・復興ボード(宮古ボード工業(株)) -----利用可能な木質ガレキをチップ状にしてから「復興

ボード」生産。セシウム、重金属測定。混入比率15%。

- ・まきストーブ(商品名:ゴロン太、クラフトマン):石村工業(株)

ゴロン太は長尺の丸太のまま燃焼-----ビニールハウス等に利用

クラフトマンはペレットストーブ

全国から注文多数